

2020年度 NEW! アドバンスコース

日本感覚統合学会

アドバンスコースは実践を通して、ご自身のセラピィを研鑽していただくことを目的にした研修です。

2020年度は再びアドバンスの聖地、愛知県半田市での開催です。たった4人という受講生に対して、講師が2名という密度の濃い研修です！自身のセラピィを見つめなおす作業は勇気が必要かもしれませんが、座学では磨けない、体感したものは必ず受講者の力になっていきます！

日々の臨床でご自身のギモンが解決されない方、ご自分のセラピィを進化させたい方、この講師陣から直接、セラピィの指導を受けてみたい方、ぜひご参加下さい。

<日時&会場>半田市立つくし学園（愛知県半田市東洋町 3-23）

前期：令和2年4月24日（金）～26日（日）

後期：令和2年6月12日（金）～14日（日）

最終プレゼン：令和2年7月5日（日）

<講師> 小西紀一 加藤寿宏

<講師補助>小松則登

<コース・マネージャー> 水科順子

<受講資格者>Cコース修了者

<受講料>11万円（受講料10万円+消費税）

<募集人数>4名

<内容>自閉スペクトラム症児を対象にした治療実習と受講生を中心にしたケース検討&ディスカッションと、実践に近い内容で行います。マン・ツー・マンでケースを治療し、講師の濃厚かつ、直接的な指導が受けられ、個々のセラピーの能力を育成していくことが研修の目的です。（道具の出し入れや、力仕事、危険管理などのお手伝いのみのアシスタントが付きまます）ケースはコミュニケーションが難しい自閉スペクトラム症児を予定しています。

<流れ>研修初日は、普段の臨床場面をビデオ撮影していただいた映像をもとに、現在受講生が課題と感じていること、研修を通して学びたいこと等をお一人ずつプレゼンテーションしていただきます。2日目からは、実践研修を行います。2日間で1ケースあたり2セッション行います。セッションごとに保護者の方々へのフィードバックを行っていただきます。セッション終了後は、VTR分析を行っていただき、その後、講師・受講生全員でケースを共有しながら、ディスカッションを行います。前期終了後、分析・治療方針を個々で深めていただき、後期初日にケース発表していただきます。そして、その結果を踏まえて翌日から再び2セッションを行い、前期と同じ流れで行います。最終プレゼンでは、研修のまとめを発表していただき、課題の達成度やその後の臨床での変化などの振り返りを行っていただきます。

<募集要項>氏名・所属・職種・経験年数・連絡先・メールアドレス・過去にアドバンスを受講した事がある、あるいは申し込んだが選考されなかった・普段の業務スタイル・診ているケースの内容・診てみたいケースの希望・受講希望理由（800字以上でお願いします。）・セラピーで悩んでいることをA4用紙2枚程度にまとめて郵送でお送りください。

<あて先>〒464-0032 愛知県名古屋市千種区猫洞通 1-15

東部地域療育センターぽけっと 作業療法士 水科順子

<締め切り>令和2年2月21日（金）必着。応募者多数の場合は選考します。

*受講が決定した時点で初日の午後にある、受講生のVTRによる自分のセラピーの録画（普段の様子をベタ撮り“編集無し”）が必要です

<受講決定>受講の可否を2月中にはメールにてご連絡致します。受講決定の場合には、振込期日をご案内します。受講費の振込完了をもって受講決定完了とさせていただきます。

<問い合わせ先>Emailにてお願いします。水科順子 j-suika@nifty.com